


令和 4年 4月 15日

武雄市長 小松 政 様

（武雄市議会議長経由）

会 派 名 フォーラム武雄

代表者名 宮本 栄八 

政 務 活 動 費 実 績 報 告 書


武雄市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第7条第1項の規定により、次のとおり令和3年度政務活動費の実績を報告します。

交 付 年 月 日	令和 3年 4月 9日
文 書 番 号	武市総第22号
交 付 年 度	令和 3年 度
完 了 年 月 日	令和 4年 3月 31日
交 付 決 定 金 額	100,000 円

令和 4年 4月 15 日

武雄市議会議長 山口昌宏 様

会派名 フォーラム武雄

代表者名 宮本 栄 

収 支 報 告 書

武雄市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条の規定により、次のとおり令和3年度政務活動費の収支を報告します。

1 収 入

政務活動費 100,000 円

2 支 出

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	円	
研 修 費		
広 報 費	297,000円	
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
計	297,000円	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 0 円

様式第9号（第6条関係）

支 出 明 細 書

項 目	広報費				
金 額	297, 000				
摘 要					
支 出 明 細	種 別	単 価	数 量	金 額	
	議会だより 印刷代	円		297, 000円	
		計			
	支 出 明 細 (調査旅費用)	目 的	場 所	期 日	人 員
				人	円
		計			

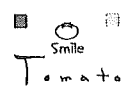
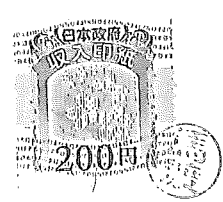

政務活動費 領収書写し《令和3年度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 **広報費** 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	¥297,000	円
支払先	スマイルトマト	
内容	議会だより 印刷代	

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

領 収 証			令和 4 年 3 月 25 日
宮本 栄八 様			
金額	百万	千	円
¥	2	97	000 也
但し 印刷代として 上記の金額正に領収いたしました			
現金			
小切手			
相殺			
 スマイル・トマト			
代表 古賀 喜美子 〒849-0922 佐賀市高木瀬東6丁目4-34 TEL 0952-34-5687 / FAX 0952-32-1775			取扱者印 

栄八通信

武雄市議会だより (フェイスブックも) 始めました

http://ei-8.info/

第81号

R3年1④710月発行



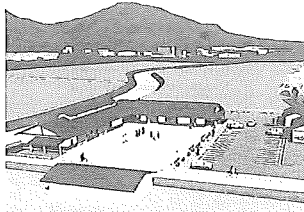
武雄市議会議員
宮本 栄八
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

ザックリ 令和3年度予算の概要

令和3年度新年度予算は約269億円。令和2年度当初予算は253億円で、16億円の6%増と、昨年度と予算レベルではほぼ同額と見える。しかし、こんなことはあまりないと思うが、令和2年度は、コロナ対策で、予算253億円が国の交付金など増額され、現在はなんと345億円になっている。

だから令和3年度もコロナ次第で大きく変化も考えられる。

- 【令和3年度主な事業の紹介】
- 新野球場の建設 約15億円
 - 朝日町公民館建設 約3.5億円
 - 防災戸別受信器 27億円 (9年継続の今年度分)
 - 武雄温泉駅南口整備 17億円
 - 新幹線ハブ都市整備 14億円
 - 市民課窓口業務民間委託
 - 文化会館の活用調査
 - ゼロカーボンの会議費用
 - 保養村整備の調査



朝日町公民館

国道34号 北方バイパス始動

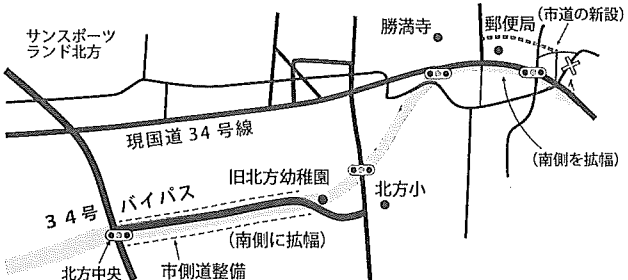
今年度、いよいよ、北方中央交差点より、東側へ、旧北方幼稚園↓旧北方支所裏↓長崎街道↓佐銀近くの交差点までの道路整備に着工する。(5年間事業を見込む)

国は、市に対して、用地交渉を依頼して、市は今回「武雄市国道34号用地先行取得事業特別会計」を作り、令和3年約1億円を起債し、予算化して取り組む。

用地取得と名はついてはいるが、建物等の補償なども含んでいるので、金のことから国が全額負担するの、権者と合意を得るかが仕事。

一方、今回分かったことは、これまで、バイパスと現34号を繋ぐ連結道的な整備から、バイパス整備になっていて、江北バイパスへは、南側農地ではなく、現道拡幅にしたいと思われ。

- 《具体的なポイント紹介》
- ①工事としては、北方中央線沿いは、道を南側農地に拡幅する。バイパス道路高が1.2メートル高くなるので、南北両側に1本ずつ側道が作られ、住宅地の方はそれを利用することになる模様。
 - ②旧北方幼稚園前に交差点が作られ、北方小の児童は、信号機付きの横断歩道を渡って通学する。
 - ③勝満寺(元志久保育所)前で、現34号と新バイパスと長崎街道が交差点で合流する。
 - ④バイパスは勝満寺から佐賀銀行前まで、南側を拡幅整備する形で34号が一本化。
 - ⑤久留米運送前あたりで、現在の34号幅に擦り付ける計画。
 - ※尚現在の掛橋交差点は、杵島ホシダ横は行き止まりになり、佐銀↓郵便局方面に生道道で整備予定



アセット計画は 市内均衡ある発展を

人口減を見据えて、40年間で市の施設を30%減らす計画。まず10年間に8%を減らす計画を立て、それを5年間前・後期に分けていく。その前期が、令和3年度が期限。市民の方で知る人は少ないと思うが、すでに北方西体育館は、廃止され売却も済んでいる。また、小楯の勤労者福祉会館も廃止され、シバルパー人材センターは旧山内支所に移転、貸室利用については、機能を文化会館に統合するとなつている。ただ、文化会館の受け入れについては、具体的な対応策はなく、今年度、文化会館の今後の整備について580万円を計画を建てる。

一方、このアセット計画。建物の古さを基準として、北方町は、体育館・テニスコートなど廃止が多いと思うが、私は面積の地域間均衡が必要と思うが、市は念頭がないとの答え。

どうなる 武雄温泉駅周辺整備

来年秋開業する、長崎新幹線に対応して、鉄道運輸機構が駅舎の南側の新幹線ホームなどを建設している。駅舎のデザインは、機構が提案した3案の中から、武雄市が選択したものを「落ち着きのある屋根、歴史を感じる低層」とのこと。一見和風を感じた外観で、私自身は、北口の東京駅風な大正モダン的な雰囲気と、アンバランスとの気持ちだったが、発言です。

市の計画では、今3月までに、南口整備の基本設計や実施設計が終了する予定だったので、それまで具体的な意見は言わず、見守っていた。しかし、昨年の11月頃に、それが期限通りになっていない事が客観的に分かったので、最近急に以前の鉄道高架時の話し合いや議会を再紹介したりして、もっと具体的な議論になるように動いている。

市は現在、新幹線の駅周辺整備に対し、部門176施策を立てて

もう補正追加 令和3年度コロナ交付金3億円の使い道

出たばかりの令和3年新年度予算だが、もう一回目の補正があり、約3億円の国の、コロナ対策交付金が付いた。市の使い方は、「ワクチン接種」のかりつけ医院の個別接種委託料に約1億円、集団接種に約5000万円を当てている。

ただ4月12日、26日の週に978人分の2回接種分が各1箱来る予定しか明確でなく長期に渡る心配もある。

もう一つは3回目の「プレミアム商品券」に1億2200万円を使う。詳細は今後だが、前回の反省を踏まえて、広く行き渡るように5000円(7500円利用)各世帯に2冊販売する事に計画。

○また、1000万円を、観光協会に補助して、ネットで物産販売サイトに補助して、ネットで物産販売も同じような支出もあり、費用対効果は今後検証していく、必要性も感じる。

特別会計競輪事業 GⅢ2回で250億円

令和3年度の競輪の予算額が、約100億円増の250億円になる見込み。スタンド等の改修前は130億円程度の売り上げで赤字は出ない程度で維持していた。改修後は、ナイターなど実施できるようになり、令和2年度は、ネットの購入も増大し、最終的には190億円の売り上げに補正。今回令和3年度予算が、250億円になったのは、元々、各競輪場が皆1回実施できる。開設記念GⅢレースが売り上げの約半分。あと、通常レースで売り上げる構成。

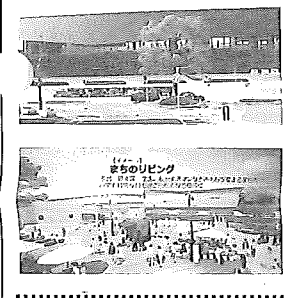
【新たなGⅢレースに応募】

今回、11月に、新たにできた施設改善GⅢレースに応募して採択されたとの話で、担当課には感謝する。ところで、ネットなど利幅が減少しているが、結果1億円程度の収益がある。予算となつて

アセット計画は 市内均衡ある発展を

人口減を見据えて、40年間で市の施設を30%減らす計画。まず10年間に8%を減らす計画を立て、それを5年間前・後期に分けていく。その前期が、令和3年度が期限。市民の方で知る人は少ないと思うが、すでに北方西体育館は、廃止され売却も済んでいる。また、小楯の勤労者福祉会館も廃止され、シバルパー人材センターは旧山内支所に移転、貸室利用については、機能を文化会館に統合するとなつている。ただ、文化会館の受け入れについては、具体的な対応策はなく、今年度、文化会館の今後の整備について580万円を計画を建てる。

一方、このアセット計画。建物の古さを基準として、北方町は、体育館・テニスコートなど廃止が多いと思うが、私は面積の地域間均衡が必要と思うが、市は念頭がないとの答え。



六角川分水路4年後に完成か

前回、六角川整備計画、H24年から30年間の計画が令和元年の水害を受け、令和2年に一部見直されて六角川分水路計画が加えられていたことを紹介した。

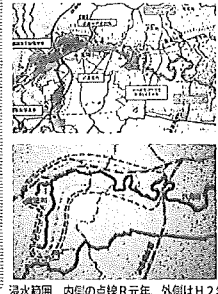
計画書は約百ページあり、その2ページぐらいに加筆されていて、国も市も、特に宣伝していないので、市の職員でも知らない人も多い。

改めて説明すると、大町町の被害を受けた、佐賀鉄工の近くで、六角川が大きく蛇行しているところを、現在の蛇行の部分は、残しながら新たに、直線の別ルートを整備し、大雨時に、新しく整備した河川から、ショートカットで下流に流すため、有明海の干潮時に多くの雨水が排出できると思われる。

新体育館の設計に防災用品搬入口

元々教育委員会の所管だったが、3年前企画部に、スポーツ課ができて、所管変えに、先の2年は私も担当の総務委員会に所属して猪村副委員長の提案で、三重県内の体育施設を視察し、少しでも役立てようとして、委員会で見解をまとめた。担当課に提出もしていた。

その中でも、津市の体育館新設計に当たり、防災拠点でもあることから、それに対応した、備蓄倉庫からスポーツ用具倉庫と同じ作りで整備してあり、食料はもちろんだが、防災用品が、台車やスラムに広げられる、また、搬入は玄関から入られるのではなく、裏の搬入扉からトラック横付けで省力化してあった。



浸水範囲 内側の点線R元年、外側はH2年

そこで、大町町の建設課の河川担当者、地元として頑張ってもらおうと電話すると予定地の場所は、大町町でなく白石町になるとの話し、結局地理的には大町町に近く、土地は白石なのだが、令和元年の洪水被害マップを見れば、武雄市の

そこで、大町町の建設課の河川担当者、地元として頑張ってもらおうと電話すると予定地の場所は、大町町でなく白石町になるとの話し、結局地理的には大町町に近く、土地は白石なのだが、令和元年の洪水被害マップを見れば、武雄市の

武雄市の児童クラブ移転と格差への疑問

3月まで旧武雄保育所の建物で行われていたが、今4月1日より、小学校内のことばの通級教室(言語)の課題を指導と園工室・被服室を借用し、実施すると園工室・被服室を説明された。

理由は、旧保育所の建物が高雨漏りをしていて、その理由で、それならそうと、以前から説明すべきでひと月もない中で意見や提案も言えない。

そもそも私は、御船小との分離の時に、両校同数の児童数を目標という教育委員会がその後、特に対策をしないことを不満に思う。

柵東組合し尿処理費用削減へ

旧武雄市及び山内町のし尿・糞尿や浄化槽の汚泥は、コメリ武雄店北側にある武雄衛生処理センターを利用して処理している。

一方、旧北方町のし尿汚泥は白石・大町・江北と共同で柵東の処理センターを利用して処理しているが、去年3月建て替えの完成を機に、武雄市は、同組合を脱退し、武雄市独自の処理場で北方町分を処理する方針。

これで負担金額約5500万円が不要になる。行革効果は大。

ただ、日量100トンの能力に對し、現状で100トンを受け入れていないので、余力がないとの意見もあり、私は一度処理した浄化槽汚泥を処理場に入らず、脱水して処理業者に委託する方法を提案してなんと組合脱退の実現を求めた。

結局は現在武雄衛生処理センターは平成29年に多額の交換の費用の、高度膜処理を止め、

今議会三番話題の野球場の使用料2倍問題

令和3年度、約15億円の工事費がついて、いよいよ新野球場が着工する。

そこで今議会、新野球場の使用料金の条例改正があった。私は野球場をしないので、最初ピンと来てなかったのだが、議員の質疑を聞く中で驚いたのが1時間あたりの使用料金が新野球場は2090円に定まる条件。

そのくらいなのかなと思っていたら、嬉野市のみゆき公園野球場は800円や鹿島市民球場は660円や鹿島市民球場は660円以上になり、利用者が少なくなる心配もあり議員の指摘があった。

それに対し、市は平日割引などで必要に応じて見直しした。一方で、条例改正は可決した。市民の負担を求めたいとの方針。

市民の一部に限られるので、広分の負担を求めたいとの方針。

そこでなぜ、現在の白岩球場は1時間あたり約400円が2090円になるのかだが、算出の基となっているのが、運営を委託する指定管理料が25%だが50%に増加させ、収入を増すも、委託料を約100万円と想定し、それを利用者数で割り返せば、2090円になるとの計算によるもの理論。

今、白岩球場は武雄市体協に他の施設と合わせて委託しているが、球場分だけで1年50万円程度なので、新市民野球場も委託料を20倍にせず、予定委託料を、1000万円から5000万円にすれば、他市なみの料金で競争できると思う。

	収容人数	両翼	1/4スクリーン	資料/一般	資料/プロ	営業時間
新野球場	423名	98m	122m	1時券当り 2090円	-	AM 5 PM 10
みゆき野球場	1500名	100m	125m	1時券当り 400円 800円	1時券当り 2800円	AM 7 PM 6
鹿島市民球場	937名	98m	120m	1時券当り 320円 660円	-	日の出 日没(9:30)

源為朝伝説 上峰と同時PRしては

最近上峰町が町内の鎮西山に山城跡があり、それを鎮西八郎源朝の拠点ではないかとのストーリーが、人気歌手のユニコーンが歴史好きとの縁で、コラボして、全国的に盛り上がりつつある。

この源為朝は平安時代、源義経の叔父にあたり九州に追放された時の若かりし時の話らしいが、我

が、武雄市には、以前より黒髪山の大蛇退治の伝説もあり、若木の御所には弓かけ松もあったと聞く。実際に、大槌公園の物産販売所「源朝館」には、大蛇退治のからくり人形もある。元祖的な部分もあり、このブームの流れの中で武雄をPRチャンスと思う。

ただ、現在のこのからくり人形が故障して止まっている。どうか見られる形にして、上峰町とコラボして、郷土の伝説を大切に生かしてもらいたい。

新幹線複線化と掛橋踏切り改良

来年秋開業の、長崎新幹線、工事と同時に、高橋、北方、大町間のレールの複線化工事も行っている。

一方、フリーゲージ計画の時から、北方町の、小学校南の掛橋踏切が大雨の時に浸水するので、運休するのはどの心配があり、以前あった市議会の新幹線とまちづくり特別委員会が国会議員と共に陳情にも行ったことがあった。現状、掛橋踏切付近が整備



掛橋踏切付近が整備

栄八通信

武雄市議会だより(フェイスブックも始めました)

http://ei-8.info/

第82号

R3年14⑦10月発行



武雄市議会議員
宮本 栄八
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

市 コロナワクチン接種 10月完了を目指す

コロナのワクチン接種の情報を取りまとめる、前回の4月通信では978人分のワクチンの供給の予定しかなか長期になるのではと記していた。

ただ現在、6月末で65歳以上の8割接種を見込む12、112人の2回分24、224回の必要数に対し、倍近い、40、170回分が供給され、いかに効率的に打つかが課題となってきた。

市は、交通弱者の65歳以上が終了する7月末で保健センター等での接種を終了する一方、7月12日からは、武雄町水島の元の古着屋跡(イオン九州所有)から無料で借りて大型集約会場を設置する。

現在の週間接種は約900回から、3倍の約1,200回になる見込み。

もう一方の、市内かかりつけ医

武雄市コロナワクチン配分	
4月28日 4箱 (5回)	3,900回分
5月18日 8箱 (6回)	9,360回分
5月30日 7箱 (6回)	8,190回分
6月10日 6箱 (6回)	7,020回分
6月末週 10箱 (6回)	11,700回分
7月分は未定	計 40,170回分

65才以上人口	15,140人
8割	12,112人
必要回数	24,224回

64才以下の接種券発送	
6月21日	64～60才
6月28日	59～55才 ☆
7月5日	54～50才
7月12日	49～45才

☆エッセンシャルワーカーも

院が週2,000回と大きく寄与してもらっていて、ざっくり、合計3,200回×4週÷2回接種で計算すると、月に6,400人が接種完了する計算。

そうすると、国が11月を目標にする接種完了を小松市長が議会で発言のあった武雄市は10月完了も可能な計算になる。

また、保育士などエッセンシャルワーカーに加え、観光や飲食などへの優先接種の方針も出された。早く実施されることを希望する。

市長の言うように、武雄市の接種が県内でも早期に進んでいるのは、市内病院の協力やワクチン接種室の職員の頑張りによるとの認識には同感で、早く6割の摂取が済み、集団免疫が確保できて以前から早く市民負担を軽減できる日を早く迎えたい。

フードバンクに 冷蔵庫購入補助

不用な食品を経済的に困った人へ配布する、いわゆるフードバンク事業。今回、北方町に拠点を置き、元年の水害の時も被害者支援をされた、「おもいやり」さんが実施された。干物だけでなく、冷蔵庫を購入し、野菜など保管などで多くの食材を活用できる。国が67万円で市が29万円を負担する。

防災アプリの パーティションアプリ

防災有線の戸別受信機の設置は16,932世帯中、8,046世帯が設置希望し、現在4,019台が設置され、12月ごろに設置完了を予定している。

一方、スマホなどの携帯電話に防災アプリを入れて情報を取ることも6月からスタートしたが、現在1,381のダウンロード(取り込み)がある(6月時点)。

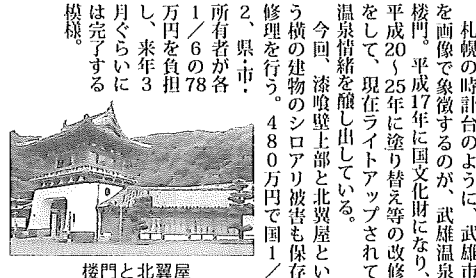
私は、戸別受信機の希望を取る時点で、アプリの方も同時に提案し、より必要な方を選択してもらおうが、今後の更新の費用等考えれば市の財政としては良いのではないかと考えてきたが、アプリが後になつた。ただ、アプリで事が足りた場合は戸別受信機のキャンセルもできるとの話し。

ただ、市は、多くの情報ツールを持つていただいた方が良いとの主張。戸別受信機が有線では

武雄温泉楼門の 保存修理

札幌の時計台のように、武雄市を画像で象徴するのが、武雄温泉楼門。平成17年に国文化財になり、平成20年に塗り替え等の改修を経て、現在ライトアップされて温泉情緒を醸し出している。

今回、漆喰壁上部と北翼屋という横の建物のシロアリ被害も保存修理を行う。480万円が国1/2、県市1/6の78万円を負担し、来年3月ぐらには完了する模様。



楼門と北翼屋

移動できないことから、地域FM放送が行えないが、現在電波の調査を行っている状況。これができれば車の運転中も情報が取れる。

一方、スマホに防災アプリ「たけぼう」を入れてみたが、現時点ではケーブルワンの無料アプリの方が、災害カメラも直接見れて、火事情報も早く便利な状況。

ただ、素晴らしいのがボタン一つで、助けを呼べるヘルプ機能。ただ、よく見ると、知り合いにメールが送信されるのみで、高齢者はすぐ助けが来ると勘違いするのではないかと心配がある。

そこで「命を助けて」は消防に「食料を助けて」は対策本部に、「泥出し助けて」はボランティアセンターにつながるようできないかを提案した。アプリのパーティションアップの時に改良してもらいたい。

市役所 窓口業務の民間委託とコンビニ交付

今年10月を目標に市役所窓口業務が民間委託される。私自身は以前から導入を求めていたので、歓迎しているが、それだけに、逆に二度手間や経費増にならないよう注視したい。また、市の負担が減るだけでなく、利用者の市民が記入減などサービス向上につながるなければ意味がないとの考え。

現在の状況はプロポーザル(提案入札)が終了し、全国的な民間委託を受ける「協立メンテランス」と3年半を約1億5,000万円と契約して、7月より業務のスタートで行う模様。玄海町や篠栗町などで受託中の話。

一方、私は、最近ハンコが省略になったものの、記入や本人確認証の提示とあまり簡素化されていないように思うし、市の職員も免許証番号を控えたり、お互い大変なのでマイナンバーカードを見れば、記入等の省略ができるようにこの際は、はかってもらいたい。

【証明書のコピー交付】
これについては、12月から開始を予定して、私は、以前から何度か提案してきたが、質問の聞き取りで職員とやりとりすると「実施自治体での利用者率が多くない」や「費用対効果が合わない」との説明を受けていた。しかし、銀行も現在ほとんどがATMを利用しての状況を見ると利用者には利便性があると思う。そこでコンビニ交付による、人件費を含めた計算を求めたが出されなかったが、コロナ対策の交付金を活用しての実施を市長が判断。ただ、銀行のATMと同様に手数料が50円でも安くはない、人件費が減るところまで考慮しないと

プレミアム第二弾 GOGO商品券の中止

昨年コロナ対策のプレミアム商品券(ニコニコ)が発売された。今年7月、第2弾のGOGO商品券が発売される。前回の早い者勝ちの反省から、今回は、キャンペーン場の利用拡大を考えたものと思われ、10月ごろ選定して来年度より実施する模様で公園課が担当している。市内、もう一つの若木山山キャンプ場は生涯学習課が担当と、バラバラで今のところ指定管理は考えていないとの事。

いずれにしてもキャンプ場の利用拡大を考えたなら、オートキャンプ場など現代に合ったキャンプ施設整備を図るのが先と思う。特に眉山キャンプ場の道路は離合地などの整備が必要。

今後、保護者のキャンプ場も計画されているので、それを含めて整備のあり方を検討してほしい。

黒髪山の 乳待坊公園が指定管理

今議会、山内町の乳待坊公園条例が改正され、管理・運営全般を民間に任せると指定管理が導入されるようになった。これは、キャンプ場の利用拡大を考えたものと思われ、10月ごろ選定して来年度より実施する模様で公園課が担当している。市内、もう一つの若木山山キャンプ場は生涯学習課が担当と、バラバラで今のところ指定管理は考えていないとの事。

いずれにしてもキャンプ場の利用拡大を考えたなら、オートキャンプ場など現代に合ったキャンプ施設整備を図るのが先と思う。特に眉山キャンプ場の道路は離合地などの整備が必要。

今後、保護者のキャンプ場も計画されているので、それを含めて整備のあり方を検討してほしい。

今年10月を目標に市役所窓口業務が民間委託される。私自身は以前から導入を求めていたので、歓迎しているが、それだけに、逆に二度手間や経費増にならないよう注視したい。また、市の負担が減るだけでなく、利用者の市民が記入減などサービス向上につながるなければ意味がないとの考え。

現在の状況はプロポーザル(提案入札)が終了し、全国的な民間委託を受ける「協立メンテランス」と3年半を約1億5,000万円と契約して、7月より業務のスタートで行う模様。玄海町や篠栗町などで受託中の話。

一方、私は、最近ハンコが省略になったものの、記入や本人確認証の提示とあまり簡素化されていないように思うし、市の職員も免許証番号を控えたり、お互い大変なのでマイナンバーカードを見れば、記入等の省略ができるようにこの際は、はかってもらいたい。

【証明書のコピー交付】
これについては、12月から開始を予定して、私は、以前から何度か提案してきたが、質問の聞き取りで職員とやりとりすると「実施自治体での利用者率が多くない」や「費用対効果が合わない」との説明を受けていた。しかし、銀行も現在ほとんどがATMを利用しての状況を見ると利用者には利便性があると思う。そこでコンビニ交付による、人件費を含めた計算を求めたが出されなかったが、コロナ対策の交付金を活用しての実施を市長が判断。ただ、銀行のATMと同様に手数料が50円でも安くはない、人件費が減るところまで考慮しないと

文化のまちづくり 文化会館の改造

市は、文化のまちづくり構想を策定して以来、有識者16名を委員として11月までに6回開催する。別にそこに提出する調査研究の業務委託先を公募したが現在図書館の管理をしているカルチャーコンビニエンスクラブ(CCC)が580万円を受注して、デザイン会議に3回程度出て報告するとの話。

一方この構想は、文化会館等の今後の整備計画を決めるためのものと思っていた。しかし、驚くことに別のものと言う。文化会館・大ホールは長寿命化・小ホールは北方文化センターに統合、あとの集会、成人、勤労者青少年ホーム棟は集合複合化の方針はアセット計どおりに令和8年までに実施するとの事。では何の為の構想なのか疑問！

タブレット活用 不信から期待へ

私は、はつきり言って、タブレット導入に疑問を持っていた。それは児童生徒に一人一台を持たせていると言うことを、先進地のように見せることで、名を売ろうとしているように映ったから。以前、タブレット選定委員会も、故障の多いケイアン製を選ぶなど何か、納得のいかないことはかりで不信感を持っていた。

今回コロナ対策費用で、タブレットを買ったが国の上限設定もあったため、納得できる選定。また、5月から「タブレットドリル」を小中学生全員に導入した。これは、自らわからないところを学んで、経済的に塾に行けない子供の救済にもなる。ただ問題は、タブレットの持ち帰りや校長の判断になっていて誰一人取り残さない教育の実現は校長にかかっている。

武雄市下水道戦略 料金値下げはR14か

総務省が、平成26年に、全国の水道・下水道・工業用水道などの公営企業が人口減少や施設老朽化で運営が悪化するとして、全国自治体に、比較しやすい同一形式での「経営戦略」の策定を求めた。今回、5年目の見直しを作成した。

そのポイントを紹介すると、市民に開かれた料金改定については、「起債償還額の減少後を想定」と書かれていて、その時期が具体的に書いていないので聞く、令和14年とすると先でかつ。元々、合併時に、使用料は処理の維持管理費程度を負担してもらった方針なので、ゴリを起債負担などに変えて料金改定をしないのには不信感を持つ。

花まる学習の ライオンズ会館問題

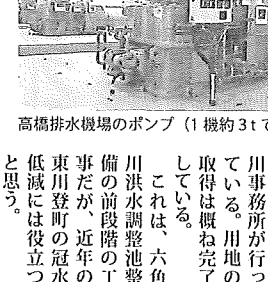
今回取り上げるのは、花まる学習のプリント代の保護者負担の件。消耗品代として集められているので、全児童がタブレットを持っているので、入れ込めば電子化されて、プリント紙代の保護者負担がなくなるのではとの提案。市の返答は、実際は消耗品の形をとったライオンズ会館の話を、さらに著作権が花まるにあり、許可を受けなければならぬとの返答。また、3,000円のうち1,000円だけをいただいているとの答え。

しかし、実態が紙代でなく、ライオンズ料などにかかわらず、やはり今後は事業を実施する市が負担すべきではないかと言ってきた環境を、とが重要になる。

水害対策 河川整備の状況

令和元年の水害は、北方町、朝日町、武雄町、武内町などが大きかった。それぞれの対策の状況を整理してみた。六角川の河道掘削II大町橋から武雄川との合流点(高橋町二俣恵)の計画は整備完了。

朝日町の高橋排水機場(高橋川・甘久川の水を排水)のポンプの増強3年間で3基をポンプ改造。今秋着工50tから61tへ。武雄町上西山の人的被害のあった武雄川は、もみの木さん付近より上流山側を買収し護岸工事を上流部に移動、激特事業なので5年間で県が整備。



高橋排水機場のポンプ (1機約3tで11t増)

人口増加の為に 住宅用地政策必要

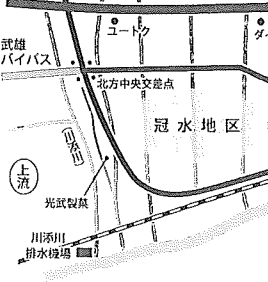
人口減少が全国的に進む中で、地方においても大きな課題。同規模の伊万里市の減少率が47%に対し、武雄市は22%と半分程度で減少率的には頭張っている。その主な要因は世帯数が伊万里市27.2増に対し、武雄市は、653世帯と、自宅やアパートの建設が進んだことが貢献していると思う。

現在、北方町に宅地が生まれたのは、平成18年合併の時、黒岩元市議が中央線の整備から宅地拡大を提案された時から10年かかっていた。一方東部にトラアルなど立地したが、水谷緑を整備した時は、軒の家もなかった。先に計画的に備えたものが今の世帯増につながっている重要なのだと思う。

提案 横断下水道が 必要では

北方中央交差点のある中央地区の冠水は、上流にある川添川排水機場の守備範囲となっていた。しかし、実際は排水できない状況なので、国への陳情の時に川添川排水機場と別に下流にも必要ではとの意見もした。その後、新幹線問題で、近くの掛橋踏切が冠水するので運体になるとの話が大きなり、下流の広田川を管理する県が調査はしていた。元年の水害の激特事業に採択されて具体化に。以前の調査では5tのポンプを想定していた、今回改めて調査し、7tと5tの比較検討をして

いた。私は県に能力の大きい7tに何回も要望。結局は、5tになったその理由は、もともと広田川は大きな川でなく、7tを7tに水が集まらななどの理由で一理ある。北方町北部の河川は、南の六角川に向かって小さい河川がたいて排水するようになっている。広田川で排水できるのは、他の川が溢れて、流れ込んだ時に役立つ。最近考えるのは、溢れる前に広田川の整備が必要ではないかと思う。そうならば、中央地区が冠水する前に、広田川方面に流れ、水が集まればポンプを7tに増強して、面的な水害対策ができるのでは



北方町北部の河川図 (六角川、川添川、排水機場)

消防団員 100名減に 定数

今議会、消防団員の定数条例が改正され、1,470人以下から100人減の1,370人以下に改正したが、現状の団員は1,360人程度で定数に近づけた。特に問題は無いとの事。また、最近新聞で取り上げられている、消防団員の手当を国が団員本人に直接渡すよう指導している問題。武雄市など多くは町単位の分団に団員分を渡して後々の分配はタツチしていない。多分、その中から分団や部の活動費を出すために個人に行かないと思われ。県内市で唯一、伊万里市は団員に直接渡しているが、議会の指摘で令和元年より実施した。その為、市が分団に一人当たり4,000円を交付している。また、人口は多いが、団員は約900人と少ない体制。

新型コロナの 臨時交付金活用状況

武雄市には令和2年度に、11億9,199万円が入り、令和2年度内に8億7,388万円が使用された。令和3年度に3億1,810万円が繰り越されている。その約3億円の使用方法は、GOGO商品券発行、観光キャンペーン、持続化給付金、PCR検査に使用される。

栄八通信

武雄市議会だより (フェイスブックも) (始めました)

http://ei-8.info/

第83号

R3年147(10)月発行



武雄市議会議員
宮本栄八
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

令和3年8月水害の抜本的対策 (私の提案)

平成2年の水害後、もうこんな事は起きないと思っていたのが令和元年に起きて、30年後に備えねばと思っていたら、3年目に起きた「線状降水帯」が発生すれば、毎年でも起きるとの考えに変わりました。

また、令和元年の水害後の激特事業5年間で、完成しないうちに新たな水害を受け、対策とともにスビエ下感も必要と感じました。

改めて、被害に遭われた方にお見舞いを申し上げると共に、今回の水害に政治的な人災があったとすれば、行政の一端を担う議員の一人として、反省とお詫びを申し上げます。今後、より具体的な提案をすることで早期の対策に繋がります。

一方、小松市長は今回の水害を受けて、「抜本的治水対策をする」との強い発言をされていた。そこで、今議会の一般質問の第一番目、市長の言われる抜本的治水対策は、例で、どう取り組み、いつを目標にされているのかを尋ねた。返答は、特にこれといったものはなく、出来るものを探るという話を聞きながら進めていくとの主旨で、何か大きな抜本的な事業を言われるかと思っていたので拍子抜けした。

また、今回出されている家屋のかさ上げ補助金や、ため池クレークの事前放流は、元年の水害後私が提案していたもので、その時に否定せずに取り組んでいてもらえていたら良かったのに残念な気持ち。

〔私の思う抜本的対策は〕

現在の六角川の外水を入れる東川登町の六角川調整池計画は、出来ても20年以上かかるとの見方も多く、早期実現の可能性は低い。そんな中、令和元年水害後、「六角川整備計画」(平成24年から30年)が変更され、新たに、「六角川分水路等の保水力を上げる整備」が追加された。

この分水路は以前通信でも紹介したが、今回も浸水した。大町の順天堂病院の東の六角川が〇型に蛇行しているところを、直線化し、水の排出を早くするもので、令和元年の国の激特事業の予算が配分され、5年以内に整備される予定。

一方、事業名に「分水路等」と「等」がついているのは、将来的に〇型の内側が直線化で分断されるので、そこを遊水地として整備が考えられないかの意図があるとの見方も多い。確かに30年に一回の水害と思われた計画に令和元年水害後の追加なのでこんな表現と思う。

しかし、3年目で大水害が現実になった今、この分水路等を「大渡遊水地整備」と明確に計画に記載し、事業化してもらうのが一番の抜本的治水対策と確信します。また、白石町長さんが六角川に入れず、有明海に排水する。「白石導水路」も提案されていて、これも有効と思われる。遊水池もこれも場所所は白石町内なので、三市三町でできる六角川整備期成会を進めて欲しいが、受益の多い武雄市が人員や計画づくりや調整に当たらないと早期実現はならない。

内水対策への提案

① 武雄町小楠対策 (北部の水の直接放流)

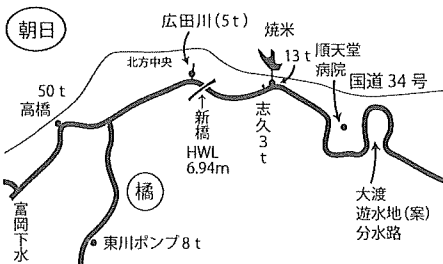
主な冠水場所は、消防署付近で、パイパス利用者も影響を受ける。

原因は、物産館裏で武雄川に合流する。富岡下の水がはけずに溢れることが原因と思われる。この富岡都市下水路の状況は、幅5m深さ6m程度あり、コンクリート3面張り用並みの大容量。元々の市役所横から松原下昭和天神・小楠と武雄町南部の排水の経路に流れる様に、武雄川を管理する県に河川の拡幅やポンプの設置を要望しては貰った。

答弁としては、流域全体で考えていくとの具体的な回答はなかった。そこで、次なる方策として提案したが、この富岡都市下水路は、下山や竹下町方面からの水と、北部市街地の水が市役所横で合流し、富岡下水路の起点になっていて、令和元年の水害で、現市役所が浸水したを受けて、下方面から排水水を仕切り、直接武雄川に流すように改良し、富岡下水路の水は減少している。そこでさらに北部からこの水も直接放流する提案も出されてきた。費用も少なく市の判断で出来



新橋付近掘削を



② 朝日町・橋町 (新橋の40cm掘削)

朝日町も橋町も、大雨で排水先六角川の水位が高くなれば、逆流を防ぐために水門を閉めて、ポンプで住宅地に降った内水を排水して水害を防ぐ。下流域も同様。

今回、特に被害を大きくしたのが、唯一一類みとゆるポンプ停止で8月14日夜中3時から昼の14時まで、それに加え、重大だと思ったので、3回約8時間あったことである。元々の市役所横から松原下昭和天神・小楠と武雄町南部の排水の経路に流れる様に、武雄川を管理する県に河川の拡幅やポンプの設置を要望しては貰った。

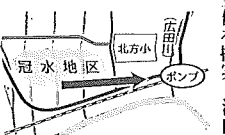
答弁としては、流域全体で考えていくとの具体的な回答はなかった。そこで、次なる方策として提案したが、この富岡都市下水路は、下山や竹下町方面からの水と、北部市街地の水が市役所横で合流し、富岡下水路の起点になっていて、令和元年の水害で、現市役所が浸水したを受けて、下方面から排水水を仕切り、直接武雄川に流すように改良し、富岡下水路の水は減少している。そこでさらに北部からこの水も直接放流する提案も出されてきた。費用も少なく市の判断で出来

③ 北方中央付近 (広田川への導水路を)

前回の通信で提案したが、北方中央交差点付近の5本の水路は、大雨で水門を開けると、行き先が無くプールのようなことになる。それが上流の国道34号より北の小川川を溢れさせ、広範囲に浸水する。

元々水害の激特事業で、東側の広田川にポンプを令和5年に整備するが、致命的な問題は、冠水地とポンプ場の間の北方中央付近は、小山のような高段になっている。東西に特に河川もないので、ポンプ場が出来ても本来の目的である北方中央の水が排出されず、現状の改善が見込めない。そこで今議会、横断水路整備を提案。池田議員からも同様

の質問があり、市の答弁として「県と相談する」との答えだが、急いでポンプ稼働と同時に合わせないと意味がな



④ 北方焼米付近 (ポンプ増強を)

焼米の国道沿いは、かみやさんなど飲食店が並び、今回も前回の同様の水害だったと聞く。

ここについては、国道北側の焼米堤の保水と、南側の市の志久排水機場3tと国の焼米排水機場13tに頼っている。

焼米堤は、上流の永谷堤と親子堤で水利権は白石町の土地改良区で管理。今回大雨前は干ばつだったけど、水位は下がっていたとの話。一方今回の大雨で、市の志久排水機場は、前回と同様水没し、停止してしまっ



②が適用されていて、今回一斉に停止した。そこで、新橋の基準水位がどう決まっているかを調べる。約7m(6.94)だった。また、国交省のデータをネットで見ると聞き、調べると今回新橋の最大水位は7.35mで、わずか40cmのオーバードで8時間も停止し、多くの被害が出たことになる。

そこで、今議会新橋掘削所付近の堆積土を取って40cm水位を下げるように国に要望してはと提案。市の答は、掘削すると堤防が大雨の時崩壊する。と否定的。

私は何も堤防を削れと言っているのではなく、不用な堆積土を除き、ポンプの停止を防ぎたいだけ。しかも令和元年水害の激特事業の河道掘削の予算が20%残っていると思うので、それで新橋の掘削を早期にできないかと思う。

一方、次の質問者の川原議員が同様の質問の中で、掘削ができなければ、川幅を広げる引渡ししてはと提案されている。引渡ししても新橋のHWL(ハイウォーターレベル)を下げる対策の必要性が明確になった。また、改めて令和元年水害の記録を見ると、新橋は7.24mで、その時に、その時打ってれば、今回も少し軽減できたのではと思う。

新野球場の指定管理料 1747万円は高すぎる

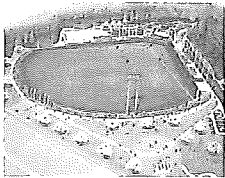
どう考えても納付できないのが新野球場の利用料金で、嬉野市みゆき野球場はプロ野球もできる設備で、一時間あたり、大人800円で高校生以下が400円。

今回、武雄市の新野球場の料金は、4180円で議員の反感も多かった中で、市民に対しては別途割引料金を設けることになった。

今回改めて割引料金がいくらなのか尋ねると、市内在住者は半額の2090円で、児童生徒はその半額の1045円と判った。

それでも嬉野市の2倍以上。もともと、この料金は今年度額、指定管理料1745万円を賄うために逆算したとの話だった。

今回改めて聞くと、収入は関係なく、管理費用を払うとのこと。それなら、野球場だけの例では嬉野の轟野球場の管理費は年間4500万円、3倍以上の管理料になり計算の根拠が疑問。



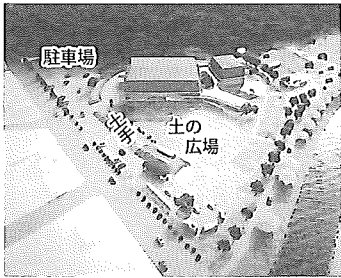
新体育館の建設にあたり、大規模な敷地が必要として、新球場を子ども達には不便な山林に移転までして確保した白岩球場跡地が、今度示された新体育館の配置図を見てびっくりした。

①駐車場が100台と少ないこと。②3塁側のスタンド土手を約1m高で残すために敷地が分断する。③体育館前にわざわざ土の広場をつくる必要があるのか? ④県道からの入り口に対し建物わざわざ斜めを向く不向き。すでに基本計画は出されていて、面積や内容については、パブリックコメントも取られていた。

ただ、一般的には、基本計画の柱である配置図はそこで一番に示されるが、今回は配置図を後いきなり出して、また説明会やパブリックコメントも実施されな。

そこで今議会、一般質問がないと意見を言う場がないと心配したが、どうにか会派代表であった。

そこで、新体育館の配置計画をスポーツ・利用関係者に意見を聞いてみるべきとの質問をした。市の答えはそのまじりくとの回答。



新体育館建設に市民の声を 駐車場100台でいいのか?

なんか、最近の武雄市は、どう考えても市民の意見を積極的に聞いているという感じがしない。新野球場の場所の決定も議員にも知らされずいきなり新聞報道で知ったり、ふるさと納税も、戸別受信機の契約も、委員会では議会にかけると言いながらかけない、白岩運動公園の基礎調査の報告書も非公開放。窓口サービス民営化応募業者も非公開放。私は市長が市民の方を向いていないように最近感じる。

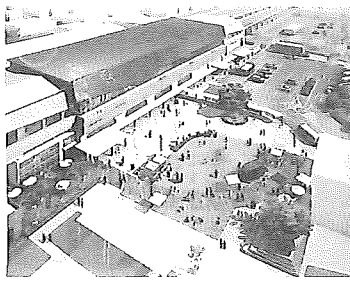
武雄温泉駅 南口広場整備

レイアウト変更を

武雄温泉駅南口整備については、前の計画図が2年前まであって、今は楠の木を西側の街のリビングとして広場に作るレイアウトが突如出されて進んでいる。

これまで私としては、観光バススペースが多すぎることや、南は温泉の名がつく駅で足湯などの温泉情緒の施設がないことへの課題を言ってきた。市は最初は否定的だったが、バスの件と駐輪場は提案が通ったが、足湯の件は否定的。

今回、992万円での南口整備をコンセプトから考えるとのことなので、そうならば、イベント重視からユニバーサルデザインへの転換へ。九州新幹線の左出口の例である新大牟田や筑後船小屋駅のように、出来るだけ入り口近くまで送迎でき、さらに近くに障がい者の送迎も、市は否定的。



こう考えると、左出口の方に障がい者駐車スペースを含めた交通広場を配置し、東側に街のリビング公園にして、普段利用されない観光バススペースに公園利用客の駐車場にすればイベントなども行いやすいと思う。そこで、東西のレイアウトの入替えを提案するも、市は否定的。

新幹線開業への課題【期待】

来年の新幹線開業は、長崎まで新幹線が開通する他にも、いくつかのチャンスが生まれる。まずはリレー方式採用のおかげで全列車が武雄温泉駅で停車することだが、これは武雄市の努力無しで実現する。

今回期待するのは、長崎と佐世保の分岐が、肥前山口駅から武雄温泉駅に移ることで、今、肥前山口駅が分岐点故持つ特典を武雄市も受けられる可能性がある。

①快速電車「朝」に2本肥前山口駅発の快速電車がある。これを武雄温泉駅発にできるのでは? ②終電停車「博」多からの終電は肥前山口とまりなので、それを武雄温泉駅に2枚切符があった。今、博多1肥前山口と博多1佐世保の2種類で、今回博多1武雄間の切符で観光客下車の促進を。

物産まつり委託料 正式決定が先では

朝日小屋根改修と 今後の学校整備

今議会の「えこ」と驚いたのが、物産まつりコロナ対策費として579万円が出されていた。

内容は、物産まつりでの検温や人数管理を民間会社に業務委託するの1460万円、サモカメラ購入費に118万円の内訳。

ただ、物産まつりの開催に関する情報を全く聞いていなかった。武雄町で言えば秋祭りの子どもみこしや年末の公民館祭りも中止の連絡が最近あったばかり。

そこで、開催をいつ決定したかを聞くと、7月の会議では開催する方向だったとの答弁。状況は日々変化している。早く次の実行委員会の会議を開いてもらいたい。もし中止の場合キャンセル料金が発生し、無駄使いにならないように段階的に決定して欲しい。

今議会、朝日小学校の屋根改修に2327万円の予算が付き、来年の雨期前の5月の完工を目指す。これまで、雨漏りの対策をしたが止まらず、今回本格的に行う。私は、屋根を張り替えると思っただけ、それなら天井の竜巻もLEDにして明るくしてはと提案した。しかし工法は、今の屋根の継ぎ目、約50cm間隔にカバールを貼るとのこと。天井は扱わないとの話があった。

その理由は、今のアセット計画では、今まで行われた学校の大規模改修計画は全く無く、耐震はOKだが、照明やトイレなど機能はあっても傷んだ施設も多い。この朝日小の工事をきっかけに朝日小や山内東小など「小規模改修計画」策定が必要と認識して欲しい。

ふるさと納税百条委員会

武雄市のふるさと納税の返礼品が、令和3年度さがびより15kgが、1万2285件。②佐賀産和牛1.2kgが、1万4041件。③産産和牛を含む和牛1.6kg1734件で、1万円の寄付なので、件数に1万円を掛けると総額は2億860万円が発送遅延を起した。

問題になった時は、発送遅れだったので、私は返礼品業者が自腹を切っても納入させるべきだと書いてみた。ただ、市は業者が発送の見込みが立たないと言っているとして諦めて、市が返礼品の委託業者との契約を解除する。一方、後の対応を職員がしている。

だから今は、発送遅延ではなく返礼品の不履行業者、見方はサギ業者問題となっている。

業者委託した市の責任で、不足分を市が補填すれば済むのだがそうすると、ふるさと納税のルール違反になり、ルティ

賛成者	反対者
1. 原 原	松尾初
2. 江原	上田
3. 坂口	末藤
4. 川原	
5. 猪村	
6. 橋口	
7. 江田	
8. 山崎	
9. 古川	
10. 吉本	
11. 宮本	
	松尾よ
	池田
	吉川

順不同敬称略

武雄市議会だより (フェイスブックも) 始めました

栄八通信

http://ei-8.info/

第84号



武雄市議会議員 宮本 栄八
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

R4年①4710月発行

ふるさと納税問題

最大の原因は武雄市にあり 市長が調査し責任を明確に!

百条委員会は、市の行政が正しく行われていたかを調査するもので、業者の証言は聞けなかったが、一定の不正は発見された。

1 決裁の条例違反

委託業者の選定プロポーザルの最高決裁者が、副市長だが、前部長は、上に決済印をもらわず、勝手に決定していた重大な責任。

2 業者選定の不透明さ

選定委員は、先の部長以下関係市職員のみ5人で選定、業者との面談はわずか30分で、しかも大平商會は、委託実績がないが、返礼品の納入を少ししていたとして、それを実績と認めている点や、従業員1名のみ、何の疑問も持たなかったなど選定の不合理さ。

3 契約保証金の免除と返金

令和2年度は、大平商會から契約保証金を徴収されていたが、4月に着任した企画課長は、3年度分を成果報酬型と勝手に判断し納付を免除している。

4 契約書を無視した支払い

契約書には、月2回の委託料を支払う時は、業務の進捗状況報告書に基づいて支払うとあるが、その書面を取らずに前払いしている(約3千7百円/月)。

5 市の管理責任の重大な欠如

まず驚く事に、大平商會に市関

係者、だれ一人訪問したことがないとの話、そこで、私が訪問してみると、本社は、所在地に存在してなく、虚偽の登記でないかと思う。それを知っていたので職員が訪問しなかったとの疑問も。

また、返礼品の選定許可は、市が出している、貴金属のパールが、市の特産品になるなど選定の判断にも疑問がある。

重大 産地偽装問題

百条委員会、最終日に判明したのが、市が返礼品納入業者と改め直接市と契約に行っており、市内電器店が、名前が勝手に使われて、高級電動歯ブラシなど2000件2億2000万円を超える額が寄付されていたことも判明した。

電器店には請求もなく金銭的な被害は無い模様。なぜこんなことが起きたかは、総務省の返礼品ルールの地元産品を欺くために、市外業者が、偽装納入伝票を作ったと思われるが、総務省に報告すべき重大な事件で、市の説明責任は重い。

この「地元電器店の納入偽装」も、他にも、「おせちの食品偽装」も判明した。これは、市内飲食物産の販売店は、大平商會との契約はしているものの、おせちの食品は無いのに、誰かが肉を出した案件で、「こうなれば肉も其内産だったのか、心配になり調査を市に求めるも回答がない。」

発送遅れは、事務の不手際だが、ちやんとした合意なしに、約束と異なる品に勝手に変更するのは契約違反。それを決定したのは武雄市。寄付者にしてみれば、待たされた上に、量を減らされたり他の肉に変えられるのは、納得できないと思う。一方、返金にしても、寄付者は、令和2年の税の修正申告をしなければならず、人によっては、所得税・住民税・国保税の追納になる人もあり、損害を受ける。多分寄付者の大半は納得できないし、怒りや不満の中にある。それが、9月と10月に市が寄付者に文書を送った代替案に対し、26848件の内の約7割、2万件が未回答との状況になっているものと思う。

この状況に、武雄市は「回答がない場合は同意した」とみなしに減量した返礼品を12月中に発送を終え、と強引に終了し算引きを狙う。私も通販で、同じものが無いと、異なるものを送られた経験があるため、泣き投入した経験もある。

事情はあるが、受け手からは一種の送り付け詐欺と同じ状況。市長は会議で、「寄付者すべてで考える」との発言で、私も全く同意。しかし、法に反して寄付額の3割以上の返礼品は送れない一点張り。寄付者が一番の被害者になり、武雄市への信用は失墜している。私の解決策としては、総務省に尋ねたところ、返礼品が寄付額の3割で、送料を含めた経費が5割と定められているだけで、迷惑がけた恩恵の支払い等は、定めがなく、白や議会の判断との話。

改革透明化が必要なプロポーザル方式とは

通常、市の業務の入札は、受注額の低いほうに決まり、各業者名や入札額が公表される。

このプロポーザル方式は、技術や提案を重視するとして総合評価する選定方式となっている。

また、プロポーザル方式に受注業者が決まると納税の遅延業者が、このプロポーザルで選定され、今回、ふるさと納税の選定委員が、9月と10月に市が寄付者に文書を送った代替案に対し、26848件の内の約7割、2万件が未回答との状況になっているものと思う。

20億円 新体育館の建設 一度の説明もなしの着工 前代未聞

新体育館のパーパス図(外観の概略)は前回の通信でも指摘したが、元の球場の土手を低くして残すなど、スペースの無駄遣いを伝えていたと思う。ただ前議会では、「関係者への意見を聞いて」との私の一般質問に「このまま進め」との市の返答だった。

今12月議会の中で、建物の設計図が急に提出されたことが、卒一度の説明もなかったが、卒田議員の指摘でわかった。

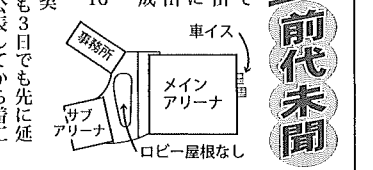
20億円以上の新体育館建設が、市民の代表である議員や市民への一度の説明もなしで決めようとする、小松市長の政治手法に落胆。所管の総務委員会でも、4人が反対して、委員会否決になり、本議会の採決が依然注目された。市長や議長は、その後、急ぎ各議員に賛成するように頼みに回ったらしい。また、確かに議案は、工事契約の議決案件で、業者に間では、要綱で選定委員が副市長と部長の1人と市内だけを規定。今回のふるさと納税は、業務委託のプロポーザルで、要綱には、「市職員及び専門家の中から」との規定なので、市職員だけの抜け道もある。武雄市の場合、このプロポーザルの選定委員が何人か? 参加業者が、何社で、内容は? うなのかが、非公開になっている。

問題があるわけでは無いとの理由で、最後の賛成に回った議員も出て本会議は賛成多数で議決した。私は、12月16日に議決したら、17日から着工の契約で、1週間でも3日でも先に延ばして、市民に公表してから着工すべきと思ひ、江口議員の反対討論に続いて、私も討論し反対した。一方、市側は否決を避けるためなのか、「見直せる」ところは見直すとの話だが、正直期待できない。追加負担の心配もある。

前回の土手残しや、駐車場不足に加え、今回建物のロビーの中心に屋根がない、障がい者駐車場が遠いなど、建物設計にも問題がある。私はかねてより、不正な入札になつていないか疑問は持っていた。公平性・透明性確保を明記して、選定委員は、「庁外の第三者委員で構成」また、公表は、全事業者名、提案内容、選定の理由や選定委員の氏名とその選任理由が情報公開されている武雄市も「開プロポーザル」を止めて欲しい。

今、総務委員会の吉原・江口・古川・川原議員が委員会採決で反対してもらい、本会議でも武雄市初の執行部提案議案が否決される歴史的日となった。R3年12月16日確かに、吉原議員の反対理由にあるように、今回のプロポーザル選定も、市長が改めることとした職員のみ選定や、一年程度なら市職員が管理する中で、新野球場の把握や課題を知る良い機会との理由もろくなはず。私は今回の否決を利用し、利用料の再検討を望む。

歴史的 新野球場の指定管理 武雄市初の議案否決



文化のまちづくり構想と歴史資料館の復活

旧武雄市の時の文化の森構想から、図書館・歴史資料館が文化会館近くに整備された。

今年度「文化のまちづくり構想」を、各方向から委員を集めて、「武雄の文化についてもう一度、原点から考える」とのことで期待。

特に、前市長の時CD・DVDの市民要望が多いとして、歴史展示の蘭学館が解体されて、有料のレンタル店になり、現在は、廃止されて、学習室になり、だまし討ちの状況になっている。

歴史資料は、本のように毎回見るものではなく、入場者は少ないかもしれない。それを考えて、手本とした筑紫野市のように、別々に作らず、共通のトイレなどの経費を抑えるべく、図書館・歴史資料館として整備したわけで、今回そこを原点から考え、ぜひ蘭学館の復活を。

北方バイパス整備と水害対策の両立

令和元年、令和3年の水害が起きて、今後、北方のバイパス整備で、道路が1.2m高くなれば、北側の水害が、さらに拡大するのでは、との心配を聞くようになってきた。

ただ、都市計画決定をしているので、工事は進んでいく。そうすれば、対策を考えなければならぬ。私の提案としては、バイパス南側を、盛り土して宅地化し、同時に、都市下水路を整備して広田川に接続する案。

また、市の進める高台移転は、住宅はできても、店舗は交通量の多い所への移転は経営的に無理。そこでバイパス南側を、店舗の高台移転先としては、との考え。

それをするためには、現在計画されている、バイパス南の付け替え市道が農業用として低く作られる計画を変更すべきで、提案した。

カーボンの宣言とごみ収集費の削減

小泉環境大臣の推進した、ゼロカーボン宣言都市にいち早く参加した武雄市だが、一体何をどうするのか疑問だった。

基本は、2013年(平成25年)を100として2050年(令和32年)にCO₂を下げる計画。

ただひたすら下げる事は、今のままの人口減が続けば、何も新たにしないで、ゼロになると言う皮肉な事実。だから私はもっとマイナス20%位の目標で太陽光などの再生エネを推進すべきと思う。

ただ市は、実行計画を作り、通常の省エネを推進し、市民にも協力を求めている。

ただ、以前のゴミ袋の値上げの時と同様に、市民に求めるならば、市にもやるべきことがあると思う。それはゴミの収集費用の問題で、武雄市は図のように伊万里市

	ごみ処理費			面積
	収集費	人口	世帯	
武雄市	2億9,953万円	4.9万人	1.6万	195㎡
伊万里市	1億5,000万円	5.3万人	2.3万	255㎡

水害対策3方策 新創造的復興プラン

8月の水害を受けて、「新創造的復興プラン」を市が発表した。目新しい内容は次の3つと思う。

【治水対策課の設置】

9月議会で、私が提案したものが、その時は設置しなかったが、ええだつたが、思い直したのか設置に。ただ、これまで、長年担当していた建設課のある、まちづくり部でなく、ふるさと納税でもめている企画部に、これまで資産管理課でアセット管理をしていた職員2人を移動させて課を設置、牟田議員も指摘されていたが、ますます、実質担当者がわからなくなる。やはりまちづくり部に、集約すべきでは。

【田んぼダム】

これは、田んぼの閘板を、高いものに替えて、上からでなく、穴やスリットから、ゆっくり放流するダムと言うより遊水池。これも閘板を替える、ちやんと流れているが、管理も必要で、手間は必要。市は、まずモデル地区を決めて、協力してもらおうとの事。100haで15万t目標。

新潟県の村上市では、閘の設置や、畔の草刈りや、見回り費用を支援。

市内2000のため池活用

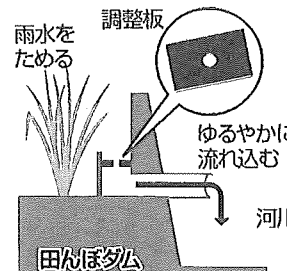
これには、今回予算が、2000万円ついているが、大雨時の事前放流などの、農業用ため池の活用を調査する計画だが、なぜか、令和4年の夏までの話で、雨期に間に合わない計画に驚いた。

そこで、主たため池を先に、雨期に役立つよう提案した。答えはこれからの話。ただ、ため池を農業以外への利用を頼むなら、

水害対策に水道用ダム活用

武雄市の、水道料金が上がったのは、ダムの確保が原因。

現在、水道は、西部水道企業団工業用水は杵島工業に統合されている。そこでは、水源を集約している。だから、そのダムを水害対策に利用するの、可能な状況にある。現在は、山内町大走の松浦川の水を、蒲瀬ダムに引き、矢管ダムの水を集めている。一方、矢管ダムの水も導水管で、湖ノ尾ダムと湖ノ尾ダムは56万t、蒲瀬ダムと湖ノ尾ダムは196万tは東川登に



激減 ペッパーの人口

人口ロボットの激減。ペッパー(君)が、最近おちこんだことの話。聞いて調べると、平成29年から令和元年の3年間、ソフトバンクの社会貢献プログラム事業で、無償で、105台武雄市に貸し出され、市内小中学校に各5台程度が配置されていた。

しかし、その期限が切れた令和2年、4年の3年間は、ソフトバンクの好意で、各学校1台の16台が残されているとの話。武内小など、玄關で案内をしているものもあるとのこと。ただ、令和5年からは、有料になり、1台月2万円になる。市としては廃止の意向。また、市役所に平成28年からいたペッパーも故障していたが、令和3年7月に廃止して残念な状況。

今年、ペッパー16台の最後の年なので、市民と触れ合い、新幹線などを見せてから転出してもらいたい。

新幹線駅舎南口「ホリ」出入口の話

今整備されている、武雄温泉駅新幹線駅舎の南口の出入口は、設計にはなかった。私は、それに数年先に気づき、東側のバス乗り場に行くには、南出入口が必要と市の都市計画に言ったが、駅舎は、市ではなく鉄道運輸機構が作っている、権限は無いとの返答。

そこで以前から、時々新幹線の進捗状況を探っていた。機構の準備室のホリさんに「南口出入口がないと弱者には特に不便」との

保養村のキャンプ場整備

市は、コロナ禍の屋外レジャーを見込んで、保養村にキャンプ場を整備すると打ち出していた。しかし、最近、話を聞かなくて、質問すると、12月にプロポーザルで業者を決定するとの話。どのようなキャンプ場整備を考えているのか、を尋ねると、なんと市は整備せずに、場所を貸し出して、業者に経営をしようとの事。

エントランス広場など3つの広場を年間3百万円で賃貸するとの話。一方、今議会、山内町の乳待坊公園の管理を、年間888万円、令和4年度から、民間に委託し、支出が拡大するならば、乳待坊公園も貸し出して、収入を上げた方が良いのではと思う。

眉山キャンプ場も然り、対応が違うのは、観光課・公園課、生活学習課と、担当課が違うためか？

意見を伝え

ホリ氏は、工事担当部署に連絡をとって、機構の方からも、二バーサルデザインとの整合性から、南側コンコースのエレベーターの正面に出入口が整備された。私は、ホリ氏のごことは、電話のみで、本人の顔も名前の漢字も知らないが、「ホリ出入口」に感謝。

お知らせ

私、宮本栄八は、4月の選挙には出馬せずに、3月をもって市議を終了する予定であることをお知らせします。次の通信が4月ごろになると思うので、ここでお知らせさせていただきます。理由としては、村度なして、自由に発言できる若手議員や女性増やして武雄市を変える、夢の実現のためです。